マニュアルの電子化・動画活用講座【会場・オンライン同時開催】（4125231）

良いマニュアルを作って有効活用してもらうための講座です。どういう風にマニュアルを作ったら良いのか、どのように見せるのが効果的か、基本から考えていきます。文書を作成する場合、デジタル化し電子化するのが標準仕様です。電子化のためには、基本的な注意点があります。特にマニュアルの場合、どんな形式で作成していくのかが重要です。

開催日時	2025年12月16日(火) 10:00-17:00
JUAS研修分類	ビジネススキル(ビジネス・コミュニケーション)
カテゴリー	業務遂行スキル 専門スキル
講師	丸山有彦 氏 （ ｍｙコンテンツ工房代表：業務改革・文書コンサルタント ） 1962年生まれ。専門学校にて講義およびテキスト作成に従事。同時に歴史研究者に師事し基礎研究法を学ぶ。その後、失語症の言語訓練を研究、渋谷失語症友の会副会長。訓練法を子供の作文指導、職業訓練に応用。その経験から新しい日本語の文法を構築する。現在、企業向けにビジネス文書、文章の指導を行っている。ｍｙコンテンツ工房代表。渋谷油絵教室代表。 ブログで情報発信をしております。 ご興味ある方はご覧ください。http://mycontentslabo.com/
参加費	ＪＵＡＳ会員/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり 消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア２F）
対象	マニュアルに関心のある方 中級
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
【選べる受講形態】
A. 会場にてご参加
B. オンラインにてご参加：【セミナーのオンライン受講について 】
■テキスト
A. 会場にてご参加：当日配布
B. オンラインにてご参加：開催７日前を目途に発送（お申込時に送付先の入力をお願いします）
※開催７日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。
■開催日までの課題事項
特になし

◆当講座はオンライン参加も可能な講座となります ◆

良いマニュアルを作って有効活用してもらうための講座です。
どういう風にマニュアルを作ったら良いのか、どのように見せるのが効果的か、基本から考えていきます。
文書を作成する場合、デジタル化し電子化するのが標準仕様です。
電子化のためには、基本的な注意点があります。
特にマニュアルの場合、どんな形式で作成していくのかが重要です。

■主な内容
１ マニュアルの３系統
1-1 業務マニュアルの特徴
1-2 操作マニュアルの特徴

1-3 ＯＪＴ・トレーニング用マニュアルの特徴

２ マニュアルの内容と作成の再検討
2-1 マニュアル概念の変化
2-2 記述内容と形式の変化：有効活用に不可欠な配慮
2-3　作成方法と作成計画

３ 電子化の影響：文書作成上の注意
3-1 紙と電子の違い：電子化を成功させる作成方法
3-2 文書の形式・レイアウトの基本
3-3 生成ＡＩ(チャットボット)導入の前提

４ 電子化マニュアルの成功モデル
4-1 標準化モデル：「誰に・何を・どのように」
4-2 電子化を成功させるためのステップとノウハウ
4-3 電子化マニュアルの目標と効果

５ 動画の活用
5-1 動画とマニュアルの関係
5-2 動画作成の条件：限界を見極める
5-3 動画の利用と効果

６ マニュアルの有効活用
6-1 有効活用の仕組み：利用者と利用方法
6-2 生成ＡＩの導入とマニュアル作成
6-3 マニュアルの検証：作成者に求められること